

平成25年(2013年)7月20日(土曜日)

津波避難の在り方考える

鉧路あすなるクラブ7月例会

中小企業の異業種交流を推進している「鉧路あすなるクラブ」(菊池吉郎会長)の7月例会が18日夕、鉧路キャッスルホテルで開かれ、津波に強いまちづくりをテーマに適切な避難の在り方などを考えた。

今回の例会は第三部会が「津波が来たら逃げる!」として、津波に強い街づくり」をテーマに発表を行い、35人が参加した。それぞれがビデオを上映しながら、自宅と勤務先からの避難ルート、避難方法について「混み合う道路なので車を使わず、走って逃げたい」などと発表。鉧路市総務部の佐々木信裕防災危機管理監がその避難が適切かどうかを「○×」判定



「鉧路あすなるクラブ」の例会で自分の避難方法を発表する参加者

した上で、「すぐに逃げてほしい」「川沿いの避難はできるだけ避けてほしい」などとアドバイスした。佐々木さんは「自然災害から身を守るために」をテーマに講演し、30年以内に震度6以上の地震が起る確立や鉧路市の防災対策などについても説明した。

(戸田英吾)